

市長公約進捗状況



下地敏彦市長は平成21年1月25日付、第2代目の宮古島市長として就任し、平成25年1月より第2期目がスタートしています。今回は、市長第2期目公約の2年度目にあたる平成26年度の取り組み内容と進捗状況を公表します。なお、進捗状況は、公約目標年度における達成状況を示しております。(平成27年3月末現在)

個別施策	平成26年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度(進捗状況)
観光インフラの整備促進	ハブクラゲによる刺傷被害を防止する為、パイナガマビーチにハブクラゲ侵入防護ネットを設置しました。(事業費 1,792 千円)	都市計画課	H28年度(50%)
	上野海岸線・新里21号線において無電柱化事業の継続実施、市道A-23号線においてバリアフリー化を実施しました。	道路建設課	H28年度(71%)
	・平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業に伴い、外郭施設の耐震岸壁の整備を行いました。(事業費：1,052,000千円) ・臨港道路の調査測量設計を実施しました。(事業費：20,000千円)	港湾課	H28年度(44%)
	伊良部島・下地島間入江排水処理施設設計、希少生物、不発弾調査業務、及び水路作濬工事(1区間)を実施しました。	地域づくり課	H28年度(9%)
②新産業の誘致並びに開発			
観光インフラの整備促進	・バイオエタノール事業については、バイオエタノールの高効率化製造及び残渣液等の高付加価値等に向けた検証を行い、残渣液を原料とする液肥の販売も始めました。 ・また、E3については一般車向けに流通販売が開始され、低炭素社会の構築を推進しています。	エコアイランド推進課	H28年度(50%)
	沖縄振興特別推進交付金を活用し整備を行った農産物加工施設において、指定管理制度による指定管理者を選定し、運営管理を行いました。規格外品を含むマンゴー等の集荷等を実施しました。(入荷数：マンゴー305件、トマト23件、玉ねぎ8件等 全323件)	商工物産交流課	H28年度(50%)
③農林水産業の振興			
農水産業従事者の育成支援	新規就農一環支援事業を活用し、新規就農者7名にトラクター4台、ハウス23棟を助成するとともに、就農希望者に技術取得支援などを行いました。	農政課	H28年度(50%)
	・良質粗飼料の自給率の向上、生産拡大を図る為、飼料用作物種子購入補助事業を行いました。(事業費1,823千円) ・新たに、繁殖生産基盤の拡大、強化及び肥育農家の育成を図るため、優良繁殖・肥育・素牛を導入する農家に対し補助金を交付しました。(事業費10,160千円) ・家畜の疾病防止の為、家畜共催加入者に対し補助金を交付しました。(事業費4,572千円)	畜産課	H28年度(50%)
	車エビ養殖のさらなる増産、経営強化の推進に向け、水産養殖業振興補助金により冷蔵施設の機能強化に対する補助を実施しました	水産課	H28年度(50%)
	農水産物の商品開発及びブランド化に向けた支援の強化	商工物産交流課	H28年度(50%)
農水産物の商品開発及びブランド化に向けた支援の強化	〈再掲〉沖縄振興特別推進交付金を活用し整備を行った農産物加工施設において、指定管理制度による指定管理者を選定し、運営管理を行いました。規格外品を含むマンゴー等の集荷等を実施しました。(入荷数：マンゴー15t、トマト2t、玉ねぎ1t等約20t) また、姉妹都市・友好都市の世田谷区、津山市等において物産展に参加し、特産品のPRを行いました。(事業費：2,934千円)	商工物産交流課	H28年度(50%)
	畜産業奨励補助金を活用し、新食肉センター建設に向け、平成26年度では実施設計を行いました。	畜産課	H28年度(50%)
	伊良部地区において、離島漁業再生支援交付金事業により、未利用・低利用となっている小型のマグロを活用した新たな商品開発への取り組みを実施しました。	水産課	H28年度(50%)
地産地消及び6次産業化の推進(学校給食・地域振興施設他)	〈再掲〉沖縄振興特別推進交付金を活用し整備を行った農産物加工施設において、指定管理制度による指定管理者を選定し、運営管理を行いました。規格外品を含むマンゴー等の集荷等を実施しました。(入荷数：マンゴー15t、トマト2t、玉ねぎ1t等約20t)	商工物産交流課	H28年度(50%)

個別施策	平成26年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度(進捗状況)
1. 将来を見据えた沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の効果的活用			
	・補助メニューが無くこれまで実施が困難だった事業や新しく取り組む事業について、国や県と調整しながら、沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の効果的な活用を図りました。 ・平成27年度以降も、将来の振興発展を見据え、全天候型のスポーツ・イベント等が行えるコンベンションホールや災害に強い島づくりを目指して、池間地区に防災センターを整備するとともに、住民の誇れる魅力ある島づくりに関する事業を幅広く展開してまいります。	企画調整課	H28年度(50%)
2. 暮らしを支える島の産業振興と雇用拡大の推進			
①島の特色を活かした観光振興			
島の自然、伝承、創作の資源を活かした観光振興	・入域観光客数50万人達成に向け、一括交付金を活用し、集客力のあるイベントへの参加や観光閑散期対策として、冬期の集客に取り組みしました。 ・また、観光地を花で彩り、快適な空間を形成しました。(H26入域観光客数：430,550人) ・サンゴ礁の保全と観光客の安全性を確保するため、オニヒトデの駆除を行いました。(H26駆除回数35回 駆除数6,286匹)	観光課	H28年度(50%)
	・宮古島市史の自然編及び祭祀編の編さんに係る調査等を実施しました ・宮古島市史資料6「ユナンダキズマ/むかしの暮らし」を発刊しました。(117千円)	生涯学習振興課	H28年度(50%)
農漁村体験型観光のグリーンツーリズムや環境モデル都市としてのエコツーリズムの推進	エコツアーの拠点となる「エコアイランド宮古島PR館」(愛称エコパーク)を建設し、本市がエコアイランドに至った経緯や目的及び関連施設との取り組み事業を照会した展示物の製作や設置も併せて行いました。	エコアイランド推進課	H28年度(50%)
	(民泊事業) 宮古島観光協会、さるかの里と連携し、修学旅行生(民泊)の受入を行いました。(受入件(校)数：49件 受入人数：11,626人)	観光課	H28年度(50%)
観光インフラの整備促進	伊良部地区において、離島漁業再生支援交付金事業と関連し、漁業者、地域住民等が連携した漁家民泊等の推進体制の支援を実施しました。	水産課	H28年度(50%)
	快適で安全な観光地を形成する為、うへのドイツ文化村をはじめとする各観光施設の整備・修繕を行いました。(ドイツ文化村・新城海岸・吉野海岸・体験工芸村、等) 沖縄振興特別推進交付金を活用し、上野字野原地内に整備をした伝統工芸品センターにおいて、指定管理制度による指定管理者を選定し管理運営を行いました。(委託費：4,123千円、来館者5,546人)	観光課 商工物産交流課	H28年度(50%) H28年度(50%)

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
③エイジレスライフの推進を図り、高齢者が元気なまちづくり			
	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の高齢者同士が互いに支え合う「友愛・見守り・介護予防活動」を老人クラブに委託し実施しました。 平成 26 年度は、82 のクラブで、3,415 人の活動員が 7,637 人の方を対象に 16,764 回の訪問をし、一人暮らしや寝たきりの方に対する話し相手や日常生活援助、安否確認を実施しました。 	高齢者支援課	H28 年度 (50%)
④障がい者が積極的に社会参加できる環境づくりの推進			
	<ul style="list-style-type: none"> 難病患者等においては、新たに 7 名の方が障害福祉サービス等を利用しました。 グループホーム「とも」が開所し、10 名が入居しました。 長期入院患者においては、3 名の方がグループホームやアパート等、地域に移行しました。 基幹相談支援センターに、社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、心理士、手話通訳者等の専門職を配置し、多様な相談に対応できるよう強化しました。 	障がい福祉課	H28 年度 (50%)

4. 島の将来を支える人材育成の推進

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
①学校教育の充実			
教育環境の整備	狩俣小学校舎建築工事、鏡原幼稚園舎、久松幼稚園舎に着手し現在整備を行っています。また、狩俣小学校の屋内運動場については、小学校舎完成後に着手を予定しています	教育総務課	H28 年度 (61%)
	平成 25 年度校区審議会を設置し、諮問を行いました。平成 26 年 7 月に校区審議会が教育委員会に答申しました。平成 26 年 4 月に下地・来間中学校の統合を行い、平成 27 年 3 月に宮原小学校と鏡原小学校の統合を行いました。適正化にあたっては、伊良部地区に統合協議会を設置しました。	学校規模適正化対策班	H28 年度 (50%)
教職員の研修体制を進め、資質の向上を図る	①学校支援訪問 <ul style="list-style-type: none"> 総合訪問：北小、西城小、下地中、久松中 研究指定校訪問：南小、東小、城辺中、下地中 その他：校内研、公開授業における学校訪問 文科省教科調査官等招聘研修会（1 回） 琉大教授等招聘研修会（10 回） 魅力ある学校づくり推進事業の活用 校務支援システムを活用し、各学校の実践等を情報共有 	学校教育課	H28 年度 (50%)
②生涯学習の充実			
情操教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 宮古教育事務所との連携による研修会 <ul style="list-style-type: none"> ①道徳教育関連研修会 ②生徒指導主任研修会等 魅力ある学校づくり推進事業を活用した、講師招聘による心の教育推進、体験活動の実施 東小学校道徳教育研究成果の共有と活用 市立幼稚園預かり保育事業 	学校教育課	H28 年度 (50%)
	放課後子ども教室推進事業（2,574 千円） （教室開催数延べ 360 回、参加児童数延べ 7,417 人）	生涯学習振興課	H28 年度 (50%)
各種講座の充実	<ul style="list-style-type: none"> 危険物取扱者資格取得勉強会（10 回） ゆいみなあ講座（8 回 5,047 千円） 育児サポーター養成講習会（9 回 242 千円） 	働く女性の家	H28 年度 (50%)
	<ul style="list-style-type: none"> 移動図書館ステーションは、池間小・中外 22 カ所を年間 210 回訪問し、利用拡充に努めました。 七夕集会、納涼祭、学級招待、出張おはなし会等の行事で図書館サービスの啓蒙を図りました。 平良図書館 6,040 冊、北分館 1,249 冊、みらい号 642 冊、城辺図書館 2,264 冊の資料を収集し、サービス拡充に努めました。 宮古の歴史と文化について、市民に広く関心を深めて頂く為、各種講座を開催しました。（6 回：受講者 179 人） 	図書館	H28 年度 (50%)

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
地産地消及び 6 次産業化の推進（学校給食・地域振興施設他）	公立保育所（10 か所）の給食等に地元の食材を取り入れています。（27 品目 / 62 品目 全体の 43.5%）	児童家庭課	H28 年度 (50%)
	宮古島産マンゴーと宮古牛のブランド化の確立及び地産地消の拡大を図るため、平成 26 年度においては、マンゴー祭り及び宮古牛まつりを同時開催し、美味しさを PR しました。	農政課 畜産課	H28 年度 (50%)
	「パヤオの日まつり」や「みなとフェスタ」等のイベントにおいて、水産物販売・普及活動の実施等により市民の皆様が水産物に触れあえる機会を創出しました。	水産課	H28 年度 (50%)
	学校給食で使用された地元産食材は、農産物（冬瓜・ニガウリ・アロエ・パパイヤ・カボチャ・ピーマン・キュウリ・ニラ・もやし等）27 品目で、全体の 35.9% となっています。	学校給食 共同調理場	H28 年度 (50%)
貝類、藻類等養殖事業への取り組み強化	沖縄振興特別推進交付金により海業センターの機能強化に向けて実施設計委託業務を行い、また、漁村再生交付金事業により海ぶどう共同集出荷施設の建築設計業務を実施しました。	水産課	H28 年度 (50%)
④ 3 漁協の体質強化に向けた統合促進			
	専門家による検討委託業務を実施し、3 漁協統合に向けての方策検討を行いました。	水産課	H28 年度 (50%)

3. 心安らく医療福祉と安心子育て支援の推進

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
①人と人、地域と地域が支え合うまちづくりの推進			
	下地・上野圏域に福祉分野のコーディネーターを行うコミュニティソーシャルワーカー 1 人を配置し、各種相談業務や地域福祉懇談会、研修会等を実施し、地域における支援のネットワーク構築に努めました。	福祉調整課	H28 年度 (20%)
	<ul style="list-style-type: none"> 転倒骨折を予防する「ワイドー教室」や口腔機能向上、低栄養予防教室等を 151 回実施し、延べ 4,732 人の高齢者が介護予防事業に参加されました。 生きがいづくりや各種教養講座等はこれまで平良地区のみで開催されていましたが、平成 26 年度から「長寿大学」として、城辺、上野、下地、伊良部地区においても開催し、17 講座、延べ 406 名の皆様に参加されています。 	高齢者支援課	H28 年度 (50%)
②安心して子どもを産み育てる環境の充実			
	①待機児童解消対策事業（保育施設の整備 / 4 施設） <ul style="list-style-type: none"> 法人保育所「あさひっこ保育園」増築（定員 20 名増） 法人保育所「心愛保育園」増築（定員 20 名増） 法人保育所「竹の子保育園」増改築（定員 10 名増） 学校法人「認定こども園はなぞのこどもえん」増改築（定員 60 名増） ②公立保育所の民間委託 <ul style="list-style-type: none"> 砂川保育所の業務を NPO 法人へ委託しました。（委託運営 / 平成 27 年 4 月 1 日より実施） ③若い世代の子育て支援事業（公立・法人） <ul style="list-style-type: none"> 中学生以下の子どもが 4 人以上いる世帯を対象に保育料を無料としました。（32,637 千円 対象 238 名） 民間では困難な障がい児保育や病児・病後児保育、土曜日午後保育などの特化した保育を実施しました。 ④子ども医療費助成事業（事業費：78,119 千円 延べ 20,915 件） ⑤児童扶養手当支給事業（事業費：466,329 千円 延べ 2,950 件） ⑥母子及び父子家庭医療費助成事業（事業費：18,116 千円 延べ 1,589 件）	児童家庭課	H28 年度 (50%)
	<ul style="list-style-type: none"> 妊婦健康診査事業（受診率 79.5% 事業費 47,376 千円） こんにちは赤ちゃん事業（89.5%） 乳幼児健康診査事業（4 ヶ月児 95.8% 10 ヶ月児 89.6% 1.6 歳児 94.3% 3 歳児 92.6% 事業費 13,481 千円） 予防接種（事業費 148,583 千円） 	健康増進課	H28 年度 (50%)

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
③災害に強い島づくりの推進			
平良港の耐震化・ 電線地中化(無電柱 化)・防災塔の整備・ 水道施設の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年 2 月に与那覇地区防災センターが完成しました。(事業費 151,375 千円 H 27.2.27 完成) 伊良部地区津波避難施設は平成 26 年度に着手し、平成 27 年度完成に向け、現在事業を実施しています。(事業費 88,988 千円) 池間地区防災センターについては実施設計業務委託を行いました。(事業費 11,518 千円) 	防災危機管理班	H28 年度 (50%)
	上野海岸線、新里 21 号線において無電柱化事業の推進に向けて用地取得に取り組みました。	道路建設課	H28 年度 (30%)
	<ul style="list-style-type: none"> 平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業に伴い、外郭施設の耐震岸壁の整備を行いました。(事業費：1,052,000 千円) 臨港道路の調査測量設計を実施しました。(事業費：20,000 千円) 	港湾課	H28 年度 (44%)
	<ul style="list-style-type: none"> 宮古島本島より伊良部島への送水工事 〈平成 25 年度繰越〉 伊良部大橋添架工事 (54,780 千円) 久松ポンプ場築造工事 (電気設備) (72,244 千円) ①伊良部大橋添架物架設共同負担金 (18,909 千円) ②送配水管布設工事 (伊良部) (94,500 千円) ③伊良部牧山配水池築造工事 (287,813 千円) ④久松ポンプ場築造工事 (機械・電気) (128,500 千円) ・需要水量に対応するための配水管工事 ① 配水管布設工事 (9,666 千円) ② 調査設計業務 (10,584 千円) ③ 事務費 (928 千円) 合計 550,900 千円 	工務課	H28 年度 (50%)

6. 市民協働の自然・環境と共生する島づくり

①市民参加のまちづくりの推進			
①地域づくり支援事業(人材育成委託業務) (事業費 2,481 千円)			
②地域活性化モデル地区事業仲原地区 ・なかばり益々びからず振興協議会 (事業費：1,000 千円) ・狩俣地区・狩俣歴史文化村創生会 (事業費：1,000 千円)	まちづくり振興班		H28 年度 (50%)
③平良地区地域づくり支援事業(公募型) (事業費：3,000 千円)			
②エコアイランドの推進			
エコアイランド宮古島の具現化に向けた施策の展開および基本方針となる「エコアイランド宮古島の推進に関する条例」を公布し、同条例に基づき「エコアイランド推進基本計画」の策定を行いました。	エコアイランド推進課		H28 年度 (50%)
剪定枝、家畜糞尿、生ゴミ等を堆肥化し農家への安定的堆肥供給を図るため、沖縄振興特別推進交付金を活用し、発酵槽増設工事を行いました。(委託業務 1,620 千円、工事費 51,084 千円)	むらづくり課		H26 年度 (100%)
③花と緑の島づくりの推進			
沖縄振興特別推進交付金を活用し、昨年度より引き続き、遊歩道の整備及び熱帯花木の植栽等を実施しました。(工事費：47,938 千円)	商工物産交流課		H28 年度 (50%)
花木や苗木等を安定的に供給する施設の整備、管理の適正化を図る為、苗畑基盤強化に関する基本設計及び総合検討委託業務を実施しました。(事業費：2,970 千円)	みどり推進課		H28 年度 (50%)
①大嶽城址公園環境整備事業 ・大嶽城址公園環境整備現場技術業務委託費：7,028 千円 ・大嶽城址公園環境整備工事 122,787 千円 ・公有財産購入費 5,465 千円	都市計画課		H28 年度 (80%)
各路線の植樹木の維持管理の取り組み及び下崎～西原線において成川自治会と協定を結び、花と緑であふれる道路環境づくりに取り組みました。	道路建設課		H28 年度 (50%)

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
各種講座の充実	①公民館講座 ・中央公民館 22 講座、延べ 2,285 人が受講 (事業費：743 千円) ・城辺公民館 12 講座、延べ 1,057 人が受講 (事業費：678 千円) ・上野公民館 12 講座、延べ 1,076 人が受講 (事業費：438 千円) ・下地公民館 13 講座、延べ 1,420 人が受講 (事業費：498 千円) ・伊良部公民館 6 講座、延べ 740 人が受講 (事業費：300 千円) ・久松公民館 9 講座、延べ 700 人が受講 (事業費：300 千円) ・西原公民館 10 講座、延べ 770 人が受講 (事業費：300 千円) ・下崎公民館 9 講座、延べ 793 人が受講 (事業費：300 千円) 合計 93 講座 延べ 8,841 人受講(事業費計：3,557 千円) ②その他 ・生涯学習フェスティバル事業(中央公民館)167 千円 ・博愛の日展示事業(上野) 100 千円 ・白川町海山交流事業(下地) 897 千円 ・台湾国際交流事業(下地) 910 千円 ・板倉町交流事業補助金等 1,059 千円	公民館	H28 年度 (50%)
	①企画展・特別展示等を開催し、関連行事としての講演会や移動展及び持込展等を行いました。 ・企画展：2 回(関連行事：2 回) ・特別展示：2 回(関連行事：2 回) ・移動展・持込展：4 回(関連行事：1 回) ②小学校高学年を対象に「子ども博物館」を実施しました。(全 6 回) ③博物館講座を開催しました。(講演会：2 回)	総合博物館	H28 年度 (50%)
	音楽やダンスに真剣に取り組んでいる地元の学生たちに発表の場を提供し「創造する喜び・達成感・連帯感」などを育むことを目的にマティドライブ7を開催しました。(出演者 65 名 観客数 672 名)	文化ホール	H28 年度 (50%)
③芸術文化の振興			
<ul style="list-style-type: none"> 宮古島市民総合文化祭を開催しました。(1,999 千円) 文化芸術による子供の育成事業を実施しました。(狩俣中・宮原小) 	生涯学習振興課		H28 年度 (50%)
<ul style="list-style-type: none"> こども劇団東京公演「はしり星にのって」(出演者 29 名 観客数 510 名) こども劇団地元第 2 回公演「はしり星にのって」(出演者 30 名 観客数 481 名) 	文化ホール		H28 年度 (50%)

5. 新たな都市・交通・生活基盤の整備

①都市計画の推進			
平成 24 年度策定の「宮古島市バリアフリー基本構想」に基づき、平成 25 年度～平成 26 年度において、「宮古島市バリアフリー特定事業計画」を策定しました。(事業費：7,800 千円)	都市計画課		H28 年度 (50%)
②道路環境・交通ネットワークの整備			
伊良部大橋の開通に伴い、市内バス会社三社が乗り入れができるバス結節点の整備を行いました。また、施設利用に関連する案内板の設置等を行いました。(工事費：12,696 千円)	商工物産交流課		H28 年度 (50%)
大道線及び大原線の道路改良事業を進めています。(大道線 L=420m・W=15m、大原線 L=110m・W=16m) (事業費 312,267 千円)	都市計画課		H28 年度 (50%)
○平成 26 年度実施事業 <ul style="list-style-type: none"> 下崎～西原線 (道路改良：160m) 添道 1 号線 (道路改良：138m) B-80 号線 (道路改良：280m) 上野海岸線 (分筆測量物件調査) 伊良部 111 号線 (橋梁補修工事) 西原線 (物件補償) A-76 号線 (道路改良：100m) A-23 号線 (道路改良：192m) 新里 2 1 号線 (分筆測量物件調査) 	道路建設課		H28 年度 (50%)

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
	スポーツ推進委員の資質の向上や生涯(軽)スポーツの推進拡充を図る為、「スポーツ推進計画」の策定に向け、推進計画委員会を設置しました。	市民スポーツ課	H28年度 (50%)
②県営広域公園(運動公園)の誘致			
	沖縄県において、平成26年12月に「(仮称)宮古広域公園基本構想」が策定されています。	都市計画課	H28年度 (50%)
③トップアスリートのキャンプ誘致			
	城辺総合公園ブルペン整備事業を行いました。 (設計監理委託費:2,782千円)(ブルペン整備工事17,865千円)	都市計画課	H28年度 (100%)
	平成26年度にて、宮古島市スポーツ施設機能向上事業を行いました。 ・宮古島市民球場防球ネット委託事業(事業費496千円) ・宮古島市民球場防球ネット整備工事(事業費12,096千円) ・宮古島市民球場ブルペン建設工事設計委託事業(事業費2,635千円)	市民スポーツ課	H28年度 (50%)
10. 中・長期的な視点に立ったビッグプロジェクトの推進			
①市総合庁舎の建設計画の推進			
	総合庁舎方式への移行については、今後、市行政組織改革の中で検討されることになっており、その結果を踏まえた上で建設に向け取り組みます。	企画調整課	H28年度 (10%)
②総合社会福祉センター(仮称)建設計画の検討			
	福祉機能については、検討に時間を要するという判断から、保健センター機能をまとめた「宮古島市健康保健センター(仮称)建設基本計画」を平成27年3月に策定しました。	振興開発プロジェクト局	H28年度 (50%)
③天然ガスの開発			
	天然ガスの試掘事業については、沖縄県が県内3カ所(那覇市、南城市、宮古島市)で実施された試掘調査報告書が提示され、本市の試掘については、掘削深度2,437m、ガス水比0.8、温度70℃の付随水(温泉水)が確認されています。 本市の取り組みとして、市独自の利活用計画を策定する事を目的に「宮古島市天然ガス資源利活用検討委員会」を設置し、利活用検討の開始を行いました。	エコアイランド推進課	H28年度 (50%)
④コンベンションホール(スポーツ観光交流施設)の建設			
	・建設予定地の用地購入15筆を行いました。(事業費69,748,900円) ・用地分筆測量、磁気探査等委託業務を行いました。(事業費25,851,100円) ・進入路整備・造成工事等の整備を現在行っております。(234,516,927円)	振興開発プロジェクト局	H28年度 (8%)
⑤図書館及び中央公民館の建設			
	調査測量業務及び新築工事実施設計業務を行いました。(事業費:156,544千円)	振興開発プロジェクト局	H28年度 (25%)

第2期目に掲げた公約の実現に向け、これからも鋭意取り組んでまいります。計画の中には1期目から引き続き複数年かけて実施する事業もあります。また、1期目で行ってきた事業を基盤として、2期目で新たな事業に取り組むことでさらなる飛躍につなげたいと考えております。今後とも市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

宮古島市長 下地 敏彦

※本推進計画は市ホームページ(<http://www.city.miyakojima.lg.jp>)でも紹介しています。
【お問い合わせ】各担当課又は企画調整課まで ☎72-3751(代)

個別施策	平成 26 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
④与那覇湾、八重干瀬、池間湿原等、貴重な自然資源の保全及び活用の推進			
	八重干瀬の保全については、平成24年度からオニヒトデ駆除を実施しており、平成26年度も実施しました。(H26・駆除回数:3回 駆除数495匹)	観光課	H28年度 (50%)
	・平成24年にラムサール条約に登録された与那覇湾の保全を目的として、与那覇湾環境総合整備工事(崎田川緑地公園整備工事、与那覇湾底質改善作滞工事等)を行いました。 ・与那覇湾岩礁破碎及び鳥獣保護区図面作成(460千円) ・与那覇湾環境総合整備事業実施計画資料作成(481千円) ・与那覇湾環境総合整備事業調査測量設計(6,804千円) ・平成26年度与那覇湾環境総合整備工事(38,340千円 繰越38,340千円)	環境衛生課	H28年度 (9%)
⑤地下水の保全活動の推進			
	・地下水保全対策事業7,228千円 ・地下水水質モニタリングを実施し、水質結果等を取りまとめた「平成25年度版宮古島市地下水水質保全調査報告書」を刊行しました。 ・地下水採取のための掘削許可及び地下水採取許可証の交付を3件行いました。	環境衛生課	H28年度 (50%)
	①水道水源流域の流域界・地下水貯水量・塩化リリスクを明らかにする調査を行い、仲原・保良の地下ダム建設も踏まえ、平成25年度の案に基づき「第3次宮古島市地下水利用基本計画」改訂版を平成26年9月に刊行しました。(事業費100,025千円) ②水道水源保全地域において、地下水保全条例第3条に規定される対象事業に対しては事前協議し地下水審議委員会を行っています。なお、水道水源流域図看板を設置し周知を行いました。(事業費13,608千円)	水道総務課	H28年度 (95%)
7. 伊良部大橋供用開始に伴う伊良部地区の活性化			
①下地島空港及び周辺残地の有効活用の促進			
	沖縄県は下地島空港での実機訓練の減少や主要航空会社の訓練撤退を受け、平成26年度に民間活力の活用による下地島空港及び周辺用地の利活用事業の公募を行い、「下地島空港及び周辺用地の利活用基本方針」をまとめています。 市としては、県の公募にあたっての各種調査及び資料提供等や、利活用促進事業検討委員会へ参加するなど、県と連携を図り利活用促進に向け取り組みました。	振興開発プロジェクト局	H28年度 (50%)
	耕作者と利用権設定による賃貸借契約を締結しており、平成26年度の賃貸料も完納済みです。基盤整備事業は平成29年度採択希望地区して採択に向け調整を進めております。	農政課	H28年度 (50%)
8. 歴史・文化再発見・整備の促進			
①歴史・文化ロードの整備			
各地区(旧市町村)の史跡の整備	・宮古島市文化財WEB公開システムに三次元モデリングコンテンツ及び全方位撮影によるストリートビューコンテンツ等を追加更新しました。(事業費:8,964千円) ・文化財への標柱の設置を行いました。(事業費:5,358千円) ・ウイビヤームトウの祭場籠屋(1棟)の復元を行いました。(事業費:3,169千円) ・旧家忠導氏仲宗根家土地の買上を行いました。(事業費:48,761千円)	生涯学習振興課	H28年度 (50%)
9. スポーツアイランド構想の実現			
①市民スポーツの環境整備の推進			
	全日本トリアスロン宮古島大会、宮古島100kmワイドマラソン、ツール・ド・宮古島、南部忠平杯グラウンドゴルフ大会、カギマナフ宮古島大会を開催しました。(参加者:計4,818名)	商工物産交流課	H28年度 (50%)